



3月14日、2月議会の閉会日、議案等の採決が行われました。その際に、「ガザの即時停戦のための意見書の提出を求める請願」「政府に刑事訴訟法の再審規定改正を求める請願」に不採択と判断する議員が多数となる見通しとなったため、私達立憲民主党の県議会議員は、これは採択していくべきだと論陣を張ることとなりました。

「請願」は、ご存じのように県民の方が思いをしたためて、議会に行動を働きかける制度。今回、『ガザに平和を求める』という請願と『再審規定の改正を求める』請願は、全国でも多くの議会で決議されており、当然に宮崎県議会でも可決される（請願は「採択」と表現されます）と思っていたのですが、なんと、不採択という結果になりました。私達は、『ガザの現状、子どもを含め毎日戦争で命を落としている。今こそ私達は地方から、戦争をやめよ！と声を上げる事に躊躇してはならない!!』『えん罪で人生が変えられてしまう。検察がいたずらに手続きを長引かせているのは人権上問題です!』と壇上から訴えたのですが、このような結果で残念でなりません。



私は、これからも歯を食いしばって、まともな政治を取り戻し、世界で起きている戦争に反対し、平和で福祉の充実した社会を求めて活動していきます。人の温情を互いに感じ合い、助け合う社会を取り戻すため活動していきます。

引き続きのご理解とご支援をお願いします。



一般質問に登壇

議場で行う質問を通じ、社会の課題を明らかにし、県の取り組みを求めていきます。

「誰一人取り残さない」社会になるよう頑張ります。

【2月議会での質問】

- 1 労働力不足について
- 2 県庁における人員確保について
- 3 指定管理者制度で働く人の労働条件向上について
- 4 孤独・孤立対策推進法について
- 5 災害対策、消防体制について
- 6 再造林等環境問題について
- 7 PFASについて
- 8 食料・農業・農村基本法改正について
- 9 障害者福祉の課題
- 10 社会的養育について



県議会録画のコーナー

子どもにも優しい社会を
岩切たつや
県議会便り

2024年4月
発行
県議 岩切たつや
住所 880-0942
宮崎市生目台東
1丁目6-8
電話 0985-89-5158
fax 0985-86-8778



2月議会

私の質問の一部をご紹介します。

☆質問☆（県職員の採用状況）

R6年度の県職員の採用状況について伺いたい。

☆答弁☆（総務部長） 採用予定者数について、大卒程度164人に対し148人、高卒程度40人に対し31人となっている。

☆質問☆（若手職員の退職）

知事部局で採用後、数年で退職する者がいる。異動での引っ越しや長距離通勤は嫌だという声。対策について伺いたい。



☆答弁☆（総務部長） 近年、若手職員に一定数の退職者が生じている。重要な課題だ。健康上の理由や転職など理由は様々だが、やりがいを持ち働きやすい職場環境を整え、悩みの相談に応じる対策をしている。地域限定採用なども研究を進めたい。

☆私の思い☆ 必要な人員が確保できないため、現場では人手不足感が強く、一人ひとりの負担感が増しています。欠員補充も出来ない状況で働いています。そんな県庁が嫌になって早期退職する若手職員もいます。悪循環にほかなりません。

☆質問☆（孤立孤独への対策）

孤立孤独対策推進法が施行されるが、宮崎県の取り組みはどうか。65歳以上人口が増加し、単身世帯も増加していく。様々な課題が生じるが対策は。

☆答弁☆（福祉保健部長） 当事者には様々な背景があり、複雑な課題もあることから多様なアプローチが必要。市町村、福祉団体と連携し、福祉以外の分野も含め対策していくことが必要。身寄りが無い単身者は、施設入所などの身元保証の課題、死亡後の財産整理など多様な課題がある。地域包括支援センターなど担い手を育成していきたい。



☆質問☆（社会的養育の課題）

虐待死が報道されているように深刻な状況は続いている。宮崎県の社会的養育の課題について知事の認識を伺いたい。

☆答弁☆（知事） 社会的養育は里親委託を優先するように定められている。施設養育も出来る限り家庭的な環境となるよう、小規模化を推進している。社会的養育推進計画に沿って、保護を要する子どもたちの最善の利益の実現に取り組んでまいりたい。

日常活動

1月5日初競り式に出席。



寒い中でも街頭で。



立憲民主党全国大会に出席してきました。日本中の熱い人たちが集まっています。



上京の際に国会を見学。この場所に引き続き渡辺創を送り出したいこうと決意しました。



国際女性デー街宣活動を若い皆さんと。



2月議会で質問に登壇することができました。人口減少に伴って社会の活力が失われることのないよう、政治と行政が力を合わせて努力する時代です。これからも働く者の立場を守り、社会保障の充実、平和な社会を守り、そして全ての子どもたちに、幸福な未来があるように祈ると同時に、行動していきます。

様々な課題を取り上げて、県民福祉の向上に寄与できるように頑張っていきます。



ホームページQRコードです

皆さまの、県政に対するご意見、ご要望をお聞かせください。